

1. はじめに

- ・アカウンタビリティ（相互説明責任）
- ・マタイ 18：15～17 共同体のだれもが率先して問題解決を勧める。
- ・民数記 20：12
- ・

2. 本文

- ・キリストのからだづくり
  - ・からだは一つ、御霊は一つです。 4 節
  - ・主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。 5 節
  - ・聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、 12 節
    - ・律法とキリストの違いの説明
- ・共同体と相互説明責任
  - ・むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において成長し、かしらなるキリストに達することができるためなのです。 15 節
    - ・コミュニケーションとフェロシップ=交わり
    - ・主に従うことと相互説明責任
    - ・友情または兄弟姉妹と相互説明責任

3. まとめ

- ・模範としてのイエス・キリスト
  - ・十字架と復活をうけいれて、
  - ・主の説明責任感—マタイ 23：37
    - ・ああ、エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣わされた人たちを石で打つ者。わたしは、めんどりがひなを翼の下に集めるように、あなたの子らを幾たび集めようとしたことか。それなのに、あなたがたはそれを好まなかった。
    - ・ヨハネ 12：49—わたしは、自分から話したのではありません。わたしを遣わした父ご自身が、わたしが 何を言い、何を話すべきかをお命じになりました。